

### 大河原南小

## どんどん走り体力づくり



これがイチオシ

### リレーで優勝にこっこ

大河原南小学校で行われる大河原町小学校陸上競技大会には、大河原小学校、金ヶ瀬小学校、そして私たちが通っている大河原南小学校の3校が参加します。100m走や400mリレーなど、5種目が行われます。

400mリレーは毎年接戦となりますが、今年の6年生女子は、大河原南小学校が優勝しました。観戦に来校される保護者の方も多く、たくさんの応援をいただいております。これからも「走れ！南小」を頑張りと、来年の陸上大会でも良い成績を残したいです。

学校名 大河原町立大河原南小学校  
所在地 大河原町大谷鷺沼入27の1  
創立 1981年  
電話 0224(53)4220  
校長 成田 智哉  
児童数 231人

**自然豊かで花すくすく**

大河原南小学校の自慢を二つ紹介します。一つ目は、校庭が宮城県で2番目に広いことです。直線で100mも取れるとても広い校庭です。その校庭を活用して、毎年南小で、大河原町小学校陸上競技大会が開催されます。

自然が豊かで、長いすべり台やターザンロープなどの遊具、交通教室用の舗装道路がある交通公園という場所や、1〜3年生がサツマイモを育てる畑もあります。放課後や休み時間には、緑化委員会が花壇に花を植え、



「走れ！南小」の取り組みで、校庭の外周を走る児童

編集委員 我妻美優、木村藍莉、萩原絢生、真壁叶、渡辺希々佳(6年)  
指導教員 鈴木俊平、国井涼夏

### 自然豊かで花すくすく

## わが校わがまち スクール通信



次回は  
沖野東小(仙台市)  
二俣小(石巻市)

## ぐんぐんあいさつ増やす

### 劇やビンゴでわくわく

大和小学校は、あいさつが増え学校中が元気であふれるように、あいさつに関するさまざまなイベントを行っています。

一つ目はあいさつ運動です。学年ごとに昇降口や校門に集まり、登校して行く人たちにみんなであいさつをします。あいさつ運動前には、大和小学校のオリジナルキャラクター「おはようハリネズミ」の劇を作り、参加を呼びかけました。参加した人には学校特製のシールを配り、ポスターに貼ってもらいます。

二つ目は、今年生まれ



①あいさつ運動の様子 ②シールを貼る参加者 ③校庭で行った「あいさつビンゴ」 ④ビンゴをしながらたくさんの人と交流

編集委員 相原凜、阿部喜和、岩船さつき、小原優和、菅野陽斗、菊地理人(6年) 指導教員 角田杏美

### 大和小



これがイチオシ

### 高齢者招いてわいわい

昨年12月12日、「大和まつり」を開きました。毎年、上学年がお化け屋敷やボウリングなど、さまざまなお店を開き、低学年が遊びに来てくれます。

今年は「わくハピ交流会」と題して、大和町に住んでいる高齢者を招き、交流できるお店を考えました。高齢者も楽しめるように、ストラックアウトを改良してストラックポッチャという座りながらできる遊びをしたり、座って体操したりするお店を作りました。たくさんの方が笑顔で遊び、楽しくにぎやかな一日になりました。

学校名 仙台市立大和小学校  
所在地 仙台市若林区大和町3の16の1  
創立 1973年  
電話 022(284)2450  
校長 石島 秀司  
児童数 517人

## 「広くて滑りやすい」

### 多賀城にスケートパーク



オープンしたスケートパークで滑りを楽しむ子どもたち



河北新報から

日本最大級の広さを誇る屋内外併設のスケートパークが14日、多賀城市中央公園内にオープンした。プロスケータのデモンストレーションが披露された後、子どもたちも真新しいコースの滑り心地を確かめた。

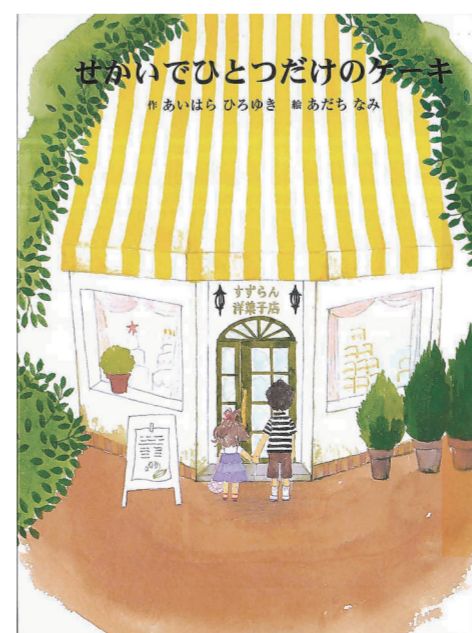
屋内外ともストリート型コースで、初心者の練習から国際大会まで対応可能。県内初のパークPFI(民間資金活用による社会資本整備)方式を導入し、敷地内にはカフェや子ども向け遊具も併設されている。

長男の想君(5)とスケートボードを楽しんだ仙台市太白区の会社員鈴木康平さん(33)は「広くて滑りやすく、今までになかったコースで新鮮。これから利用しにきたい」と話した。

パークは国特別史跡「多賀城跡」に隣接し、市は都市型スポーツと史跡観光の相乗効果を期待。深谷晃祐市長は「南門を背景にトリック(技)を決められるような、国内でも他にない景色や多賀城独自の文化を感じてほしい」と語った。パークの利用時間は平日が正午〜午後9時、休日は午前9時〜午後8時。

## せかいでひとつだけのケーキ

あいはらひろゆき 作  
あだちなみ 絵  
教育画劇



## 4歳の妹とバスで買いに

今日はママの誕生日。ゆうたは、こっそりケーキを買って、プレゼントすることを計画しています。でも、ゆうたが小学校から帰ると、ママは妹を置いて出かけてしまいました。妹のものは4歳です。1人で家に残っていくわけにもいきません。仕方なく、ゆうたはももを連れてケーキを買いに行くことにしました。

バスに乗ると、ももは、バスを降りるときに押す赤いボタンが気になって仕方ありません。

ゆうたが止めたのに、ももは我慢できずにボタンを押してしまいました。ゆうたが怒ると、ももは泣き出してしまい、ゆうたが泣くと言っても泣き声はますます大きくなるばかりです。困ったゆうたは、ももにある約束をしました。すると、とたんに、ももはびたっと泣きやみましたが…。ゆうたは、ママの大好きなケーキを買うことができるのでしょうか。小学校低学年から。(仙台市宮城野図書館 岩淵明広)

